

みんなで守ろう地球と郷土

えいれんジャーナル

(公財)福岡県地区衛生連合会報

第147号

令和8年9月1日

発行

公益財団法人

福岡県地区衛生連合会

福岡市東区馬出4-10-1

ナースプラザ福岡内

TEL 092-631-1154

FAX 092-402-1688

発行人 三浦 徳

この会報は再生紙を使用しています。

Email: fukuokaken.chikuren@grace.ocn.ne.jp

特集

毎日の暮らしにエコの種を、家庭の「食品ロス」を防ぐポイントはどこに？

令和8年7月3日(金)、令和8年度地区衛生組織指導者等研修会兼第60回環境衛生女性講座を福岡市博多区の福岡県庁講堂で開催しました。

この研修会は、地域住民の生活環境の改善向上と健康づくりに資するため、地区衛生組織指導者、衛生推進委員及び各地区で活躍されている女性の資質の向上を図ることを目的に毎年開催しています。

てよかった」「物価高の中、食品の循環、節約について考えさせられました」などの意見が寄せられました。

今回はNPO法人エコけん理事長の濱由希子さんをお招きし、毎日の暮らしにエコの種を、家庭の「食品ロス」を防ぐポイントはどこに？と題してご講演いただきました。

講演の概要…日本での食品ロスは、令和5年度の推計で、年間464万トンにのぼります。これは、国民1人が毎日おにぎり1個分(約102g)の食べ物を捨てている計算になります。食品ロス量自体は減少傾向にあり、このことは、意識で社会を変えられるということを示しています。

食品ロスには、事業系と家庭系があり、家庭における食品ロス削減の効果的な方法は、人それぞれに異なります。食材入手、保管、調理、食事、廃棄までの間に、たとえば食材入手では在庫確認するなど、取り入れられそうなアイデアがあります。

家庭の「食品ロス」を防ぐポイントは、野菜の皮を薄くむく、食べきれる量を考えるなど、「ちよつと気にかける」ことです。これは、がまんすることでも、無理をすることでもありません。毎日の暮らしを丁寧にするということです。

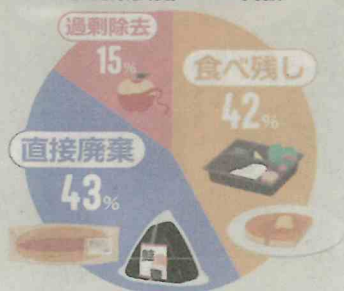
参加者の声…134名の皆さんにご参加いただき、アンケートでは、「賞味・消費期限の違いなど改めて認識し

食品ロスとは？

食べられるのに捨てられてしまう食品のこと



家庭系食品ロスの内訳



出典：令和7年度県庁食品ロス削減推進計画



地区組織活動紹介

久留米市地区環境衛生連合会

久留米市地区環境衛生連合会は、安全にして快適な生活環境を創造し、地域社会の生活環境整備改善を図るとともに、公衆衛生思想の普及・高揚に努め、もって健康で文化的な郷土をつくることを目的として、昭和33年に設立されました。

以来組織の拡大を図りながら、連綿と地域の衛生環境の向上に取り組んできました。そ族・衛生害虫の防疫活動等からスタートし、地域生活に密着した河川・湖沼の水質汚濁防止や一般家庭や事業所から排出されるごみ問題等、その時代における地域社会の様々な課題解消に行政と一体となった活動を実践するとともに、高齢化社会が進展する中で、健康寿命を伸ばすなど地域の健全な発展を図るための健康づくり運動を進めてきました。

平成27年4月1日から田主丸町、北野町、城島町及び三潆町の環境衛生連合会と組織統合し、現在、市内46校区の環境衛生連合会をもつて全域が一体となつて、4つの主な事業計画のもと各々の活動に取り組んでいます。

1. 住みよいふるさとづくり運動

(1) ごみ減量・リサイクル活動の推進

(2) 清潔で美しいまちづくりの推進、きれいな水辺環境づくりの推進

(3) ペット飼育マナーの啓発

(4) 地域ぐるみの防疫活動の推進

2. 健康づくり運動

(1) 健康づくり講演会の開催

(2) 環境・健康づくり募金の推進

3. 校区環境連組織強化と指導育成

(1) 研修・視察の実施

(2) 組織大会の開催

(3) 功労者の表彰

(4) 会員世帯加入促進

4. 広報活動

(1) 市環境連会報の発行

(2) 児童絵画募集

(3) 廃棄物等の不法投棄防止啓発

令和8年度 理事等名簿

(令和8年6月26日現在)

役職名	氏 名	地区組織名
理 事 長	三浦 徳	筑 後
副理事長	魚住 隼人	直 方
〃	中川 辰蔵	柳 川
常任理事	高崎 一男	遠 賀
〃	西林 國吉	久 留 米
〃	福原 秀一	宮 若
理 事	井手 龍	朝 倉
〃	秋吉 伸俊	大 刀 洗
〃	田籠 稔雄	う き は
〃	東 勝典	大 川
〃	柿川 和機	大 牟 田
〃	中村 市治	嘉 麻
〃	佐々木憲治	大 任
〃	井手 裕二	福 岡 県
常務理事	山本隆二郎	事 務 局
監 事	原田 賢二	
〃	谷本 拓也	

令和8年度 評議員名簿

(令和8年6月26日現在)

	氏 名	地区組織名
評 議 員	横溝 寿夫	久 留 米
〃	緒方 昌義	朝 倉
〃	井口 秀成	大 川
〃	樺島 貴信	柳 川
〃	佐々木 稔	筑 後
〃	関岡 雄二	宮 若

令和8年度 賛助会員(指定業者)

水切袋・資源回収袋・ピカンバック
ネクスタ株式会社九州営業所

〒811-2503 糟屋郡久山町猪野884-1
Tel 092-976-2211

看板・防疫用薬剤・環境保全商品
株式会社アラキ

〒830-0063 久留米市荒木町荒木1964-15
Tel 0942-27-2659

防疫用殺虫剤・殺鼠剤・水切りネット
ヨシタケTS株式会社

〒811-1314 福岡市南区的場2-22-20
Tel 092-582-2451



一斉清掃



一斉清掃



理事研修



理事研修